

大道芸アジア月報 2021 年 7 月

vol. 32, no. 7

編集・発行人 上島敏昭

〒165-0025 東京都中野区沼袋 2-31-2

春山荘・東

■大道芸案内

主な大道芸スポット（土・日・祝日など、通年大道芸が見られるポイント）

■大阪・天保山海遊館広場 <https://www.kaiyukan.com/thv/marketplace/>■大阪パフォーマーライセンス <http://www.osaka-performer.com/index.php>■名古屋・大須ふれあい広場 ■名古屋 POP UP ARTIST <http://popup-artist.com/index.html>■しずおか大道芸の街 <http://shimarukai.org/> ■江ノ島大道芸 <https://www.fujisawa-kanko.jp/feature/daidoge.html>■ヨコハマ大道芸（山下公園、グランモール公園、ジャックモール） <http://daidoge.jp/>■お台場・デックス東京ビーチ ■みなとみらい東急スクエア ■テラスモール湘南 www.studioeggs.com■東京都へブンアーティスト www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/bunka/■仙台まちくるパフォーマーズ <https://machi-kuru.com/performers>

※新型コロナウイルスの蔓延状況により、多くの催しや公演が中止・延期の可能性があります。必ず直前に確認してください

★浅草雑芸団・夏の木馬亭公演

浅草雑芸団・＜絶体絶命公演＞暗中ぬけ索

◆7月9（金）18：00 開演予定

ゲスト：新作江州音頭「安珍清姫」あがさ社中

演目：独り語り「ねずみきょう」、佐渡の「おまんざい」、メニュー歌舞伎、三味線漫談、読み聞かせ「ぼったくり男爵の冒険～へコタレ島のゆかいな運動会の巻」、追悼・油壺マリンパーク「伝説のあしかショー」、ほか

¥2000（前売り予約）（当日¥2500）

★今月の大道芸公演

△YOKOHAMA クラウン・フェスティバル <https://www.fukurokouji.com/yokohama-clown-fes/> ○横浜・にぎわい座野毛シャール

●7月3（土）14：00 & 18：00

三雲いおり、Yen Town fools、ふくろうじ、ななな、ちゅうさん、おっとちゃん、Clown JIN チーム、ものまる

¥2000

申込み・問合せ：072（819）7112（日本エンターテインメント連盟）

e-mail: jea.oue.0713@gmail.com

国際クラウンデー協賛イベント

△SAPPORO PERFORMANCE PARTY 2021 <https://sapporo-performance-party.jimdofree.com/> ○札幌・札幌駅前地下歩行空間

●7月4（日）

りずむらいす、大道芸人 SATOYA、双子パフォーマー Pluto、望月ゆうさく、クローニン

△キラリ☆ふじみサーカスバザール <http://www.kirari-fujimi.com/> ○富士見市民文化会館

●7月10（土）11（日）

メインホール「サーカスがやってきた」（有料）小島屋万助&羽鳥尚代（コメディ）、森田智博（ジャグリング）、吉川健斗（スリッパ）、長すみ絵（エアリアルティッシュ）、鈴木仁、油布直輝（シルホイール）ほか

マルチホール（無料）『プレリニック開幕式』出演：天才イカレポンチ、山本光洋、加納真実、サーカス学校生徒

人形たちのパレード ムンドノーボぼこブヨ〜ダン

△南湖フェスティバル <http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/page/page006599.html> ○福島県白河市 南湖公園湖畔エリア

●7月11(日) 10:00~17:00

さとうゆみ、バルーンパフォーマーさくら、Monta、セバスチャン、おととちゃん、菊仙、お笑い芸人「もぐら」

△琵琶法師山鹿良之 生誕120年特別プロジェクト <https://biwahoushi120.work/> ○浅草・木馬亭

●7月23(金) 巻の部 11:00~12:00 式の部 12:10~13:30

24(土) 巻の部 14:00~15:00 式の部 15:10~16:30

巻の部 肥後座頭琵琶:玉川教海「道成寺」、浪曲:天中軒すみれ「関孫六伝 恒助丸の由来」

式の部 長編記録映画「琵琶法師 山鹿良之」(青池憲司監督、1992年作品)

入場料:前売¥4000 当日4500

チケット取り扱い:ローソンチケット

問合せ:045-532-5891 (KENT OFFICE)

△第14回 うつのみや大道芸フェスティバル <https://www.utsunomiyadaidougei.com/> ○宇都宮市 オリオンスクエアほか

●7月31(土)~8月1(日)

ファニーボンズ、加納真実、荒木巴、山本光洋、りずむらいす、SUKE3&SYU、スマイルパフォーマーQちゃん、ぱふおーまーまめ、ジェンガ金次郎、金鳩団の異次元くるくる、bubble Artistlikki、加藤みきお&ひろみち、セ三味ストリート、バルーンパフォーマーさくら、Ta2、柳貴川起助、MESSE、クリオーネ

△四国中央紙まつり <https://kami-maturi.jimdo.com/> ○四国中央市

●7月31(土)8月1(日)

△フジロックフェスティバル '21 <https://www.fujirockfestival.com/>

●8月20(金)~22(日)

△第46回野毛大道芸 <https://nogedaidougei.com/>

●9月18(土)19(日)

△第1回大道芸オスピタパーティ in 宇都宮 <https://www.facebook.com/ospitaparty/> ○バンバ市民広場

●9月25(土)26(日)主催:愉快的まちづくり オスピタ

Idio2、バルーンパフォーマーさくら(25日のみ)、小さなサーカス団たらったらった(6日のみ)、柳貴川起助、くす田くす博、紙磨呂、

△SAPPORO PERFORMANCE PARTY 2021 <https://sapporo-performance-party.jimdofree.com/> ○札幌・札幌駅前地下歩行空間

●9月26(日)

C3hamps、SEOPPI、桔梗ブラザース、バーバラ村田、和風手品師-izuma-、クローニン

△高知大道芸フェスティバル <https://www.facebook.com/DAIDOUGEIKOCHI>

●10月2(土)3(日)

△第43回大須大道芸 <http://autumn.nagoya-osu.com/chonin/>

●10月16(土)17(日)

△大道芸ワールドカップ in 静岡 <https://daidougei.com/>

●10月30(土)~11月3(水)

若林正の

食って極楽

クセの強い食堂

・・・川崎「タイガーワン」

このコラム、大体私の行動範囲内の店ばかり。今回はYouTubeで見て面白そうな処に行ってきた。川崎市の高津。少し遠いけど、渋谷での仕事ついでに田園都市線で20分ほど、高津駅から徒歩10分?国道246号沿いに立つ変な店。もつ煮食堂タイガーワン。二階建ての店は黄色と黒の縞模様がよく目立つ。工事現場で見かけるデザインだ。昼過ぎに入るとカウンターが三列と大テーブルに先客は二組。壁に標語っぽく「落米注意」「今日も煮込みで安全作業」等貼り紙が。雰囲気は飯場の食堂か、なるほど。

メニューは豚もつ煮と牛スジ煮込み、モツニンニク漬、飯、牛スジカレー、アルコール類とシンプル。

チューハイが¥100と激安!だが目当ての豚もつ煮は券売機の売り切れランプが点いている。仕方ないので牛スジカレー¥730と牛スジ煮込み小¥450、豚モツニンニク漬¥120、酒は緊急事態宣言で買えないからノンアルコールビール¥200を注文する。と、ここでタオル鉢巻きダボシャツの店主から説明が!

「ここは初めて?カレーはお皿に食べられるだけそのジャーからご飯をよそって。カレーをかけて渡します。人によってはまだ食べ足りないこともあるので、その時は又皿にご飯を足して。カレーも足してあげます」

えー?これって食べ放題ってこと?スバラしい!!で、トレーに並んだ料理を見て、これは頼みすぎたと後悔...しかし食べ始めると、んめー!!トロトロの牛スジ、カレーも美味。味が濃い目で酒飲みたくなるけど、ノンアルコールで我慢。

なんとカレーお代わりしてしまった。ここで事件が!店主が常連らしい客に「なんか今日牛スジしか出ないんだよね」と話しかけると、「豚もつ煮売り切れになってるよ?」店主「なにー!!」どうやら設定間違えていたらしい。それが目当てだったのにもう腹一杯で入らん、残念。でもホントにんまかったからよしとするか。帰りは腹ごなしで別の道を歩くも見事に迷い、一時間以上歩いて南武線津田山駅にたどり着いたのであった。



○店名は飯場のイメージ通り、作業着メーカー寅壺(とらいち)のもじり。次は一杯飲みに行きたい度=7ワカ

平成大道芸年表:2003 年(平成 15 年)		
政治・経済・事件	大衆芸能・大道芸関係	
1.3 オランウータンにも文化 舌だしブーは「おやすみ」	1.1-3 大阪・住吉大社タカマチに中国雑技出演(1.9-11 の西宮神社も)	
1.4 江戸開府 400 年、記念行事つぎつぎと	1.5 蹴鞠はじめ 京都、下鴨神社で	
	1.5 浅草雑芸団・はるこま 向島三囲神社＆向島かいわい	
1.7 最長寿チンパンジー「シュジュー」死ぬ。推定 53 歳	1.7 ムーミンの世界展、玉川高島屋	
1.10 USJからお年玉、13 日先着 1 万人を無料招待	1.10 TV50 年「てなもんや三度笠」練り上げた笑い、全国へ	
	1.12 東京ジョイポリス 味な笑い。報酬はおひねり	
1.14 松井秀樹、NYヤンkeesと契約	1.13 新宿ゴールデン街再生 新規開店ぞくぞく	
	1.15 丸ビル、1000 万人 昨年の 9 月から 4 か月で	
	1.15 NHK好きなタレント 男・明石家さんま、女・久本雅美	
1.17 首都機能移転、幕引きの気配	1.15-18 ヘブンアーティスト第 2 回公開審査	
1.20 貴乃花が引退	1.21 江戸時代のアニメ上演、みんわ座 2.1 有楽町マリオンで	
	1.25 リバティおおさか「新春・祝福芸と猿まわし」伊勢万歳と猿舞座	
	1.25-26 伊予万歳が東京・新宿高島屋に出演	
	1.27 朝日賞にバントマイム集団「水と油」	
1.28 リトルワールド、地球博の後に閉幕と発表(のち 2.8 に撤回)	1.28 手製紙芝居でごみ問題を 短大生が園児にむけて	
1.29 朝青龍、モンゴル人として初の横綱	1.29 演劇の街シモキタ祭開幕 2.27 まで 8 劇場・26 劇団	
1.30 芸能法人の報酬、源泉徴収廃止へ	1.30 東京国立博、表慶館で演奏会	
2.1 セゾングループ終焉、そごうと経営統合		
2.1 スペースシャトル「コロンビア」大気圏突入失敗。乗員 7 人死亡	2.1 アスベスト館閉鎖へ 最後の公演「江戸マンガラ」1.17-19	
	2.3 リヤカーの寅さん・川橋正治(77)駄菓子を満載のリヤカーで全国行脚	
2.4 NHK アーカイブ開館、川口市	2.4 舞踏の大野一雄さん(96) 故郷で妹・幸さんの三味線で踊る	
2.6 中島らも逮捕、大麻・禁止きのこ所持で	2.5 大江戸八百八町展と「美の現在」(寄稿・高階秀爾)	
2.6 池袋サンシャイン・プラネタリウム閉館へ	2.7 キャバレット・チッタ(こまつちやクレス`マ、kaja、水中三姉妹、vj コミックカットほか)	
	2.7-5.5 シルクド`ソレイユ「キダム」原宿ビッグトップ	
	2.9 晴海トリノ、月 1 回「EDOパフォーマンス」開府 400 年記念	
2.15 クローン羊ドリー死亡。早期老化、肺がん、安楽死	2.15-16 クラウン・クラウン・クラウン(プレジャ`B)名古屋・西(東)文化劇場	
2.17 TDL 20 年①バブル越え②若い女性③運に恵まれ④夢を売る⑤日米融合		
2.26 ハウステンボス倒産、テーマパーク冬の時代、夢は夢で終わるか	2.24 ビアノ山下洋輔・太鼓林英哲、即興の格闘、全国ツアー	
2.27 ゴッホの新発見絵画「農婦」に 6600 万円	2.25 ブラウン管の記憶 中邨秀雄吉本興業社長「安くておもしろい」が基本	
2.28 ジャワ原人は絶滅種	2.28 野村万之丞、現代女性の視点で新しい狂言	
2.28 花やしき 150 年、若者に浸透中		
	3.6 池袋ナンジャタウンの「餃子スタジアム」人気	
	3.7-9 「奇天烈歌劇ミステリヤ・ブッフ」(加藤直 構成演出)神奈川県民ホール	
	3.8 水木しげる記念館開館、境港市	
3.10 東証、一時 8000 円割れ	3.9 交通博物館に富士山の背景画、銭湯絵師中島盛夫さん描く	
3.10 滋賀・豊郷町、豊郷小学校舎、保存へ。建て替え町長をリコール		
3.11 タマちゃん捕獲騒動。自然保護団体「救出のため」		
3.12 新型肺炎SARS感染拡大警告(～7 月 5 日)	3.12-13 ダメじゃん小出・負け犬の遠吠え 銀座小劇場	
3.13 ヒトの祖先、ホモ属の歩行跡 38 万 5000 年～32 万 5000 年前 イタリア	3.13 故おのざわさんいち絵画展「裸の大衆史」	
3.13 高松塚古墳、壁画にカビ	3.13 伊勢万歳村田社中、東京文化財研究所で映像記録収録	
	3.15 現代音楽の祭典「現代の音楽展」にチンドン音楽 本多祐也	
3.19 イラク戦争始まる。米英イラクを攻撃。フセイン体制崩壊。	3.19 地下鉄半蔵門線開通記念にちんどん菊乃家出演	
3.19 Box 東中野閉館	3.20 国立劇場に伝統芸能情報館開館	
	3.23 ヘブンアーティスト in 秋葉原	
	3.23 猿まわし参上 板橋区高島平	
	3.24 「千と千尋」アカデミー賞	
3.25 「美学校」存続の危機	3.25 幫間大集合 (揚羽家十世子、桜川米七、悠玄亭玉八、桜川七好)	
	3.28-29 半蔵門ラブソティ(三雲いおり、kaja、ふくろこうじ、ほか)	
3.31 江戸開府 400 年音楽イベント、日比谷公園で	3.30 行商続けて半世紀 葛生とめさん(85)	
4.2 ハウステンボス、改正更生法を申請	4.2 大阪、法善寺横丁また火災(前年 9.9 につづき)	
4.2 産業再生機構法・改正産業再生法成立		
	4.3 アトム生誕(4 月 7 日)前に横浜でロボット博②アトムの涙③祝祭	
	4.4 第 49 回全国チンドンコンクール(富山市)	
4.4 東京グローブ座、ジャニーズで再出発	4.4 一人芝居 中西和久、倉林誠一郎記念賞受賞	

4.8 シオサイトに汐留シティセンタービル、10 日に開業		
4.9 米軍、イラク首都バグダットを制圧		
	4.12-13 晴海トリトン・パフォーマンス・フェスティバル	
	4.13 東海道五十三次、日本ウォーキング協会が完歩認定証を発行	
4.14 ヒトゲノム、解読完了	4.13 お笑い、糖尿病に効く 筑波大で実験	
4.14 都知事選、石原慎太郎、308 万票で圧勝		
4.14 日経平均、一時 7700 円割れ	4.14-15 猿まわし復活 25 周年記念「THE 猿まわし」下北沢タウンホール	
4.15 TDL 20 年・王国ビジネス①自前主義②脱舞浜を模索		
4.15 後楽園遊園地、入園料やめます	4.16 ヘブンアーティスト in 丸の内	
4.15 TDL 20 年・社説・楽園の向うのアメリカ	4.17 窓 演出家と大学学長 蜷川幸雄、桐朋学園短大学長就任	
	4.17 黒く塗った in 野毛 横浜にぎわい座	
	4.18 ファミマ、吉本とコラボ。芸人のアイデアを商品に	
	4.19-20 横浜野毛大道芸フェスティバル	
4.23 広がる感染、中国混乱SARS	4.21 結城座「はりねずみのハンス」公演	
	4.23 直言「北限のサル」の雑種化を防げ(川本芳 霊長類研助教授)	
4.25 六本木ヒルズが開業	4.26 大阪復活は吉本新喜劇再生の手法で(寄稿・木村政雄)	
4.26 日経平均、バブル後最安値、7660 円	4.26 子どもの体力向上にまりつき(寄稿・青木靖)	
	4.26-5.5 東京国際コメディフェスティバル フジテレビ社屋ほか	
	4.28 平成邦楽レボリューション 4.30-5.5 伝の会、坂田美子、藤原道三ほか	
	4.29 伊勢大神楽熊野本宮大社奉納(加藤菊太夫組)	
5.1 ブッシュ米大統領、イラク戦争終結宣言	5.1 柴又の人気犬ラム逝く 寅さんにも出演	
5.2 東京ドームがラグーア開設 ジェットコースターと温泉	5.2 GW 各地の出人出 手軽に近場 丸ビル、餃子スタ、花やしき、としまえん、他	
	5.4 天声人語 寺山修司 20 周忌/5.6 特集・いまだに衰えぬ人気	
5.7 バンダイミュージアム、7 月開設、松戸駅前に	5.5 晴海トリトン、イタリア仮面喜劇	
5.7 オリエンタルランド、ハウステンボス支援を断念	5.5 日本橋三越屋上で、エアリアルパフォーマンス	
5.8 トヨタ、経常利益1兆 4000 億円。最高利益		
5.8 玩具駄菓子、おもちゃ会社が本腰	5.8 水族館劇場、駒込大観音で。「水の都」公演	
5.9 東急文化会館解体で、ル・コルビジェの緞帳を保存		
5.9 TDL、過去最高益、03 年 3 月期 48.8%増の 189 億円		
5.9 六本木ヒルズ 文化都市 街角アート	5.10-11 ひたち国際大道芸	
5.18 リソナ銀行、公的資金注入決定	5.17 玉三郎、鼓童の舞台を演出	
5.20 稲作伝来、500 年早まる。紀元前 1000 年/5.21 殷・周の政変で伝来か		
5.20 チンパンジーとヒト属、遺伝子に多くの共通点	5.21 玩具メーカー、大人に照準 Qカーや原動機付き自転車	
5.22 レスラーの政界進出 大衆の心をつかむ術	5.22 吉本興業が開発、「銀座のスナック」「場末のスナック」	
5.23 個人情報保護法成立		
5.25 天声人語 石原都知事の銀行構想	5.26 OSK、今月末に解散	
	5.30 キムタク、女性誌「アンアン」好きな男性 10 年連続 1 位	
6.2 池袋サンシャイン、プラネタリウム閉館。惜しむ声にこたえ貸し出しを検討	6.3 幕末・明治の寅さん 吉田松陰、志賀重昂	
6.6 有事法制関連三法成立	6.7-21 シャングリラⅡ 代々木第一体育館	
6.8 古墳時代のはじまり、100 年早まる。西暦 80 年		
6.12 16 万年前のホモサピエンス 人類のアフリカ起源を裏付け	6.12 第 2 回花園大賞に「上々颱風」。毎年 7.7 のセタコンサート	
6.13 渋谷・東京文化会館、今月末で閉館。プラネタリウムと名画座、限定復活	6.13-15 ダメじゃん小出・負け犬の遠吠え 銀座小劇場	
	6.14 妖怪研究、うごめく(寄稿・小松和彦)	
6.20 7000 年前、ニューギニアに農耕文化 バナナを栽培	6.19 清志郎、一斉消灯呼びかけ「キャンドルナイト・ライブ」芝増上寺	
6.21 六本木ヒルズ、1000 万人突破。オープンから約 2 カ月		
6.22 丸ビル内にねぶた展示	6.23 第 19 回(東京の夏)音楽祭、儀式・自然・音楽	
6.24 としまえんに庭園付き温泉オープン	6.24-8.31 江戸大博覧会 国立科学博物館 ロボット大国ニッポンのルーツ	
6.27 「集団レイプ、元気があっていい」自民・太田誠一衆院議員	6.27 Don't be fanny!(プレジャ-B)名古屋・千草小劇場	
	6.30 天声人語「悪態語」	
	6 月 とおがった大道芸 宮城県蔵王町遠刈田温泉	
	7.1 親子で楽しむ伝統芸能 国立劇場、都民劇場、	
	7.1(東京の夏)音楽祭 哲学性と音楽性/朗読 /冬の旅/イランの旋律/バイオリン	
	7.2 第 19 回(東京の夏)音楽祭、13 日に「いざなぎ流」実演、草月ホール	
	7.3 山崎方代・放浪の歌人、放浪の人が放つオーラ。	
7.5WHO、全世界でSARSの終息を宣言	7.5 中学・高校における和楽器必修	

	7.5 第 19 回〈東京の夏〉音楽祭、マダガスカル治療儀式、ブラジル弾圧化の宗教	
	7.5 オトナの総合学習 路上の星たち「地べたで表現は芸能の原点」	
	7.5 色物の世界 太神楽 伝習者研修 / 研修生 / 父子相伝・和楽 / 土瓶まわし	
	7.5-6 お台場一丁目大売出しの日 テックス東京ビーズ	
	7.7 結城座「伽羅先代萩の世界」シアターラム 7.9-13	
	7.8 浅草雑芸団・エノケソまつり 浅草木馬亭	
7.9 長崎市で幼児連れ去り殺害事件 12 歳中 1 男子が殺害	7.9 東京夏休みガイド 瀬田温泉、大江戸温泉物語、浅草サンバカーニバル、原宿スーパーよさこい、高円寺阿波踊り、電力館、サンシャイン水族館、夢の島熱帯植物館、都庁展望台、都児童館、船の科学館、日本科学未来館	
7.10 国立大学法人法が成立	7.12 ブームつづくチャップリン 身体芸で闘う抵抗者(寄稿・大野裕之)	
	7.13-16 靖国神社みたま祭 見世物小屋	
	7.15-20 レファンベール 六本木ヒルズアリーナ	
	7.19-20 河内音頭盆踊り大会 錦糸町マルイ裏ダート通り	
	7.24 家族みんなで文化体験 豊かな世界 演劇・音楽・アニメ	
	7.25 ひとり舞台シリーズ「ダメじゃん小出」横浜駅西口、STスポット	
	7.26 ことばの旅人 フーテンの寅/香具師 北園忠治、伊賀守、能木留子	
	7.26-8.10 間の土・日 うえの夏祭り 弁天堂大道芸	
	7.28 ジャズフェスティバル盛ん ニューポートジャズ・トジャズ・斑尾、マウントフジ東京ジャズ、7days	
	8.1 フジ・ロック・フェスティバル(湯沢町)7.25-27 160 組 10 万人	
	8.1 ケベック文化週間 8.2-10 人形と俳優のパフォー、メディアアートなど	
	8.7 にぎわい空間 シブリ美術館 vs バンダイミュージアム 六本木ヒルズ vs 新宿アイランド	
	8.8-23 パリの鳥人＝シルク・ド・フランス クイーンズスクエア横浜	
	8.9 二つの野外歌舞伎 四条河原「復元阿国歌舞伎」/比叡山薪歌舞伎	
	8.9 ダンス白州 8.10-24	
	8.10 サンカの資料展示 谷中の民芸店「かなかな」 三角寛さん宅から発見	
	8.12 妖怪文化は東高西低	
	8.13 越後妻有アートトリエンナーレ 地域振興に	
	8.13 空中パフォーマンス「ビーシャビーシャ」	
8.15 カナダ・ニューヨーク大停電	8.14 マイム集団「水と油」8.21-24	
	8.19 夏休み親子企画 バレエ眠れる森の美女、ドラマエデュケーション、パントマイム	
	8.19-21 第 4 回ちんどん博覧会:東京チンドンの大いなる伝統 浅草木馬亭	
	8.22-24 麻布十番納涼まつり	
	8.22 一輪車、中野ユニバース日本でV2 世界へ	
	8.23 ルミネ the ヨシモト 8.22 18:00-24 21:00 51 時間耐久公演	
	8.24 原宿スーパーよさこい 8.23-24 全国から 56 組	
	8.24 ちんどん博覧会 浅草木馬亭で 8.26-27	
8.26 7.19 の集中豪雨被害の「嘉穂劇場」に復活運動		
8.27 北朝鮮をめぐる 6 か国会議(北朝鮮、米、中、韓、ロ、日)	8.27 9.11 以降、アートは「笑い」に向かうのか	
8.27 考古学覆される通説 旧石器・縄文/弥生・古墳		
8.28 米、十年ぶりに不作	8.29 大和郡山市 金魚すくい大会で不正、優勝取り消し	
	8.31 東中野ボレボレ坐再スタート、「障害者イズム」(山田和也監督)で	
	9.1 単独劇団が国際演劇祭、劇団 KAZE ドイツ・スラテクマイム劇場とモルドバ・イオネスコ劇場	
	9.2 『日本の蠟管録音 1901-1913』CD化、貞奴の声	
	9.2 プレヒト的プレヒト演劇祭 両国シアターX シンポジウムとパフォーマンス	
	9.3 玉三郎、鼓童を演出	
9.4 ハウステンボス支援企業、野村プリンシパルに決定	9.5 大型ペットロボ、アイボ三代目、発売	
	9.6 東博・表慶館で唱歌・童謡のコンサート	
	9.6 マジシャン・テビット・ブレイン、ロンドン塔に透明箱を宙吊りし、中で 44 日	
	9.6 維新派、新国立劇場に登場	
	9.7 大浅草まつり 10.1-11.16 大道芸、見世物など	
9.9 百歳以上、初の 2 万人台へ	9.8 紙芝居、ベトナムで人気、交流も	
	9.8-11 第 3 回ヘブンアーティスト公開審査	
	9.10 国本武春、米国に留学	
	9.12 岡本太郎の幻の壁画「明日の神話」、発見、メキシコで	

	9.13 カバレット・チッタ(ジェームス、山本光洋、kaja、ダメじゃん小出、三雲いおりほか)	
	9.17 人造人間キカイダー、ハワイで大人気	
9.18「踊る大捜査線」大ヒット、8 月期業績上方修正、400 億を 489 億に	9.17 がまの油売り名人 旅館のおかみ吉岡久子さん(79)	
9.18 新幹線品川駅開業に期待ホテル、屋形船 /JRvs 航空会社	9.18 平成中村座 浅草寺境内に 10.2-26	
	9.20 「塩ビ」尺八を本格の音に	
	9.21 樋口一葉の世界・新内と語りで 10.9-10 浅草寺裏	
	9.22 ベイゴマ、愛好者が独自に製造・販売に	
	9.23 第 7 回九州大道芸まつり in 宗像	
9.25 愛・地球博 夢をつむぐ	9.25 現代アートの登竜門キリンアートアワード、最優秀作がテレビ画面無断使用で非公開に	
	9.25 松平健、マツケンサンバⅡが人気	
	9.25 上野駅前「西郷開館」建て替え。露店を集めたビル	
	9.27 エノケン 100 年祭各地で 江戸東京博「エノケンとビュの時代」など	
10.1 東海道新幹線品川駅開業	10.2 「トピアの泉」平均視聴率 24.5% 笑いの王道はサブカル	
10.1 国立大学法人法の施行	10.2 平成中村座、浅草寺境内に / 連日大入り	
10.2 TDL、入場者過去最高、4-9 月期、1230 万人	10.2 にぎわい空間 油壺マリンパーク vs 鴨川シーワールド	
10.2 USJ、入場者増加、7-9 月、267 万人	10.3 飛鳥山公園で薪能 田端の能楽師・木村薫哉さん念願かなう	
	10.4 エノケン百年祭 東洋館で	
	10.5 大田区の寺「実相寺・寺子屋」多彩な文化を発信	
	10.5 大新宿まつりに ヘブンアーティスト 20 組	
	10.6-11.24 間の土日 六本木ヒルズ・ワールドストリート・パフォーマンス	
	10.6 一人芝居・宗田千恵子「語・演・歌」第 10 回、紀伊国屋ホール	
10.8 カリフォルニア州知事に、シュワルツェネッガー	10.7 サウンドデモ、DJブース付きトラック先導に踊るデモ	
10.10 日本産トキ絶滅宣言	10.10 ギリヤーク尼ヶ崎青空舞踊公演 新宿・三井 55 広場	
	10.11-12 第 25 回名古屋・大須大道町人まつり	
	10.11 エノケン生誕 100 年(東京喜劇)黄金時代 東洋館	
	10.11 窓 四天王寺ワッソ 11.3 に 3 年ぶり 日韓交流の歴史再現	
	10.12 勝手にエノケン祭 (大熊ワタルほか)浅草ヨーロッパ堂	
10.15 中国、初の有人宇宙船を打ち上げ	10.16 瀬戸内の犬島、精錬所跡、アートに再生	
	10.16 フィリップ・ドゥクフレ新作「IRIS」、フランス・ダンス 03 で	
	10.17-19 ヘブンアーティスト TOKYO 上野公園	
	10.18 大英博物館展	
	10.19 赤塚不二夫開館、青梅市にオープン	
10.21 ハウステンボス、復元オランダ船を売却	10.21 キリンアートアワード、著作権問題箇所を訂正し、特別賞として公開	
10.23 東京都教委が、日の丸・君が代に関する通達	10.23 いまどきの上方歌舞伎 先月爆発炎上した中座	
10.24 小泉首相、中曽根氏に引退勧告。中曽根「政治的テロだ」	10.25 劇団態変 福祉とアートが出会う舞台	
	10.26 藤山新太郎・日本奇術の世界 国立演芸場	
	10.25-26 三茶 de 大道芸 世田谷区・三軒茶屋周辺	
	10.30 道の面影・街の芸(源吾郎、秋山杲栄、悠玄亭玉八ほか)国立演芸場	
	10 月 ODAIBA 大道芸 お台場ハレットプラザ	
	10 月 所沢・芸人王国 所沢市民文化センター、航空公園	
	10.31-11.3 第 11 回大道芸ワールドカップ静岡 静岡市街、駿府公園ほか 3 日で 200 万人	
	11.1-12.14 大見世物展 たばこと塩の博物館	
	11.5-9 晴海トリオン・クラウン・ミティング	
	11.7 ゲーム年間賞に、ナムコ「太鼓の達人」	
	11.8、11.20 新宿花園神社西の市「見世物小屋」	
11.8 ユネスコ無形遺産に「人形浄瑠璃文楽」	11.8 裸体をとおしてみる、権力と芸術(寄稿・井上章一)	
	11.8-9 紙芝居「猫三味線」仙台公演(梅田佳声)エルパーク仙台ホール	
11.11 有栖川宮を詐称して祝儀詐欺 /ウソでもいい物語たのしむ	11.12 清水宏監督の映画、のんき映画は俳句の味(寄稿・中野翠)	
11.14 フセイン元イラク大統領を拘束	11.13 大道芸 W 杯(静岡)優勝ルディ・クリスティ夫妻	
	11.13 絵解き研究会 100 回記念例会 善光寺如来伝 明治大学	
	11.14 見世物学会第 5 回総会 ばるるプラザ京都	
	11.15 旧猿若町ウォーク 芝居町をあるく	
	11.15 ビデオリサーチ好感度 男・明石家さんま 女・山口智子	
	11.15-16 千住エキゾチックフェア	

11.18 サンシャインプラネタリウム、復活して、宇宙体験施設に	11.18 脱サラサクセス奏者中村健佐さん、路上ライブ好評	
11.19 第二次小泉純一郎内閣成立	11.22 筑波山、がまの油売り口上 19 代名人・吉岡久子さん	
	11.22 浅草芸能大賞に桂歌丸、奨励賞に松井誠	
	11.25 田中泯と高橋アキ、ジョン・ケージの曲でコラボ	
11.29 イラクで日本人外交官、二名殺害	11.29 浪曲・古今東西節くらべ（桜山雛山、玉川福太郎）武蔵野芸能劇場	
11.30 足利銀行、一時国有化		
12.1 テレビ地上波デジタル放送スタート		
12.1 ディズニー、お家騒動 / 副会長が辞任		
	12.8 大阪、天王寺の青空カラオケ、強制撤去へ	
	12.9 玩具「へえ〜ボタン」(TV「トピアの泉」)、ニセモノを発売禁止に	
	12.13 天声人語 小津安二郎 100 年	
	12.14 曙太郎、おおみそかにK-1 ポブ・サップと対戦	
	12.12 浦和・調神社・十二日まち「見世物」	
	12.18-19 ダメじゃん小出負け犬の遠吠え 内幸町ホール	
12.20 国内最古級の旧石器 9 万～10 万年前		
12.20 お台場に 3 つのプラネタリウム新設	12.21 小津映画の魅力	
12.23 アメリカで狂牛病(BSE)発生。日本はすぐに米牛輸入を緊急停止	12.22 澤登翠活弁リサイクル、紀伊国屋ホール 12.29 に「笑う男」	
12.23 クリスマスイブ、ホテルに異変、空き室。高級志向から転換	12.24 エノケン 100 年、再評価	
	12.24 伊勢大神楽桑名増田神社総舞	
	12.24 窓 世界鬼学会	
	12.29 解体業者の社歌、オリコン 22 位	
	12.31 天声人語 小津 100 年シンポ	
	12.31 さよなら 2003 SARS、少年絡み事件、イラク派遣、道路公団、総選挙	
※この年のピック		
10 大ニュース: ①自衛隊イラク派遣決定、②衆院選で与党が安定多数、③りそな、足利銀行に公的資金、④景気「底離れ」、株価は 4 月にバブル後最安値、⑤阪神、18 年ぶりリーグ優勝、⑥中学生の長崎男児殺害など少年犯罪多発、⑦松井選手、大リーグで活躍、⑧道路公団の藤井総裁を解任、⑨北朝鮮の万景峰号入港で厳戒態勢、⑩辻本清美社民党前衆院議員を逮捕 ヒット商品: 星野阪神、ヘルシア緑茶、日清具多 GooTa、六本木ヒルズ 流行語大賞: 毒まんじゅう、なんでだろ〜、マニフェスト、 今年の漢字 「虎」 野球 阪神タイガース 18 年ぶりリーグ優勝、日本一はダイエーホークス	人間国宝に、尾上菊五郎 文化功労者に、安藤忠雄、伊福部昭、遠藤実、三代中村鴈治郎、曾野綾子、田沼武能、米川敏子 勲三等旭日中綬章に、黒柳徹子 紫綬褒章に、佐野洋子、市川森一、十朱幸代、木村大作、新内伸三郎、原田芳雄、山下洋輔、渡辺淳一、吉増剛造、竹本駒之助、田村亮子、北島康介、伊藤俊也、司葉子、阿刀田高、筒美京平、小島章司、小林紀子、さいとうたかを、福王茂十郎、荒川修作、 芸術選奨文部大臣賞に、市村正親、真田広之、朝丘雪路、石牟礼道子。 芸術選奨新人賞に、市川染五郎、中田秀夫、野村萬斎、宮藤官九郎、笑福亭鶴笑	
ベストセラー 『バカの壁』(養老孟司著、新潮社)、『世界の中心で愛をさけぶ』(片山恭一著、小学館)、『トピアの泉 ヘーへの本 1.2.3.4』(フジテレビトピア普及委員会編、講談社)、『ペラペラブック 2』(スマステーション 2 著、マガジンハウス)、『解放区』(木村拓哉著、集英社)・・・『半落ち』(横山秀夫著、講談社)・・・『冬のソナタ(上・下)』(キム・ウニ、ユン・ウンギョン著、宮本尚寛訳、NHK 出版) 映画 「踊る大捜査線 THE MOVIE2 レインボーブリッジを封鎖せよ！」(本広克行監督)、「ハリー・ポッターと秘密の部屋」(クリス・コロンバス監督)、「マトリックス リローデット」(アンディ・ウォシャウスキ監督)・・・「座頭市」(北野武監督) ヒット曲 「世界に一つだけの花」(SMAP)、「虹」(福山雅治)、「COLORS」(宇多田ヒカル)、「さくら(独唱)」(森山直太朗)、「月のしずく」(RUI)、・・・「地上の星」(中島みゆき)、	書籍 『大見世物：江戸・明治の庶民娯楽：開館 25 周年記念特別展』(たばこと塩の博物館編、刊)、『見世物探偵が行く』(川添裕著、晶文社)、『見世物浪漫：freak's gate』(虎田優里著、愛知出版/ 星雲社)、『ケベック発パフォーミングアーツの未来形』(安田敬 監修；西田留美可 [ほか]著、三元社)、『幻燈サーカス』(中澤晶子 文、ささめやゆき 画、BL 出版)、『サーカスがやってきた(Disney はじめてのしかけえほん)』(ナンシー・ペーレント ぶん、ディズニー・ストーリーブック・アーティスト ス エ 、 かがわけいこ やく、大日本絵画)、『ゆめのサーカス』(カタリン・セゲディ 作、いとうみゆき 訳、ひくまの出版)、『帝国の視線―博覧会と異文化表象』(松田 京子著、吉川弘文館)、『まぼろし曲馬団の逆襲：新宿少年探偵団』(太田忠司著、講談社)、『江戸売り声百景』(宮田章司著、岩波書店)、『竹田の子守り唄』(藤田正著、解放出版社)、『演技の精神史 中世芸能の言説と身体』(橋本裕之著、岩波書店)、『川田晴久と美空ひばり』(橋本治・岡村和恵 文、中央公論新社)、『平成娘巡礼記』(月岡祐紀子著、文春文庫)、『江戸東京 娘義太夫の歴史』(水野悠子著、法政大出版)、『シャルラタン：歴史と諸譚の仕掛人たち』(蔵持不三也著、新評論)、『ボールジャグリング百科』(チャーリー・ダンシ-著、井上恵介訳、遊戯社)、『天皇陛下とお笑い万歳』(華房良輔著、解放出版社)、『啖呵こそ、わが稼業』(坂田春夫話し手、塩野米松 聞き書き、新潮社)、『大道商人のアジア』(和賀正樹著、小学館)、『懐かしの縁日大図鑑 』(ゴーシュ 編、河出書房新社)、『見世物探偵が行く』(川添裕著、晶文社)、『ジブシーの来た道』(市川捷護著、白水社)、『アートサーカス：サーカスを超えた魔力』(西元まり著、光文社)、『日本の中世 6 都市と職能民の活動』(網野善彦・横井清著、中央公論)、『女剣一代：聞書き 中野弘子』(井伊一郎著、新宿書房)、『笑いの世界』(桂米朝・筒井康隆対談、朝日選書)、『小沢昭一百景』(全 6 巻、晶文社)、『江戸東京職業図典』(槌田満文編、東京堂)、『かがやく日	

	本語の悪態』(川崎洋著、草思社)、『別冊太陽：日本のこころ見世物はおもしろい』(通号 123 号)、『別冊 東北学』特集：やまがた女相撲(通号 6 号)、『国文学解釈と鑑賞』特集：絵解き(6 月号) 雑誌「Gyosei EX」特集：行政実務最前線レポート 大道芸にライセンスを与える「ヘブンアーティスト事業」を展開(15 巻 3 号)、ジャグリング情報誌「ジャグパル」18 号〜21 号、「ちんどん通信」第 16 号 CD&ビデオ CD-ROM『江戸／東京芸能地図大鑑』(エービーピーカンパニー)、『Walzenaufnahmen japanischer Musik 1901-1913 [sound recording]』(Berliner Phonogramm-Archiv)、
物故 1/12 映画監督・深作欣二(72)、1/16 写真家・秋山庄太郎(82)、1/19N HK相撲担当アナ・北出清五郎(80)、2/15 日本画家・奥田元宗(90)、2/17 サル学創始・文化人類学・川村俊蔵(78)、2/26 軍事史家・藤原彰(80)、3/2 ハードボイルド小説・生島治郎(70)、3/7 推理作家・黒岩重吾(79)、4/8 作曲家・石井真木(66)、4/8 脚本家・水木洋子(92)、6/28 劇作家・岸田理生(57)、8/13 作家・戸部新十郎(77)、9/4 洋楽評論の草分け・福田一郎(78)、9/5 漫画家「ナニワ金融道」・青木雄二(58)、9/8 映画監督・レニ・リーフェンシュタール(101)、9/21 精神科医「モラトリアムの時代」・小此木啓吾(73)、9/24 建築家・芦原義信(85)、9/28 映画監督・エリア・カザン(94)、11/27 作家・都筑道夫(74)、12/27 挿絵画家・風間完(84)、	物故 2/15 プロレスラー・吉村道明(76)、3/23 俳優・天本英世(77)、4/1 香港の俳優・レスリー・チャン(46)、4/9 舞踊家・猿若清方(87)、5/6 霊能者・宜保愛子(71)、6/2 プロレスラー・フレッド・ブラッシー(85)、6/12 俳優・グレゴリー・ベック(87)、6/16 落語家・春風亭柳昇(82)、6/24 演芸評論家・小島貞二(84)、6/24 俳優・名古屋章(72)、6/25 漫画家・山根赤鬼(67)、6/29 俳優・キャサリン・ヘプバーン(96)、7/27 喜劇俳優・ボブ・ホープ(100)、8/9 歌手・沢たまき(66)、8/30 俳優・チャールズ・ブロンソン(81)、9/3 ジャズの草分け・笈田敏夫(78)、9/19 俳優・河原崎長一郎、9/25 漫才師・夢路いとし(78)、11/1 ジャズドラマー・ジョージ川口(76)、11/24 俳優・団令子(68)、11/26 俳優・小林千登勢(66)、12/5 歌手・パープ佐竹(68)、12/26 ボクシング王者・白井義男(80)、

大道芸・見たり・聞いたり・演じたり ☆その 356 平成大道芸年表（15）2003 年 上島敏昭 ★米英軍がイラク進攻、自衛隊海外派遣 2001 年 9 月 11 日の同時多発テロの報復としてアメリカは、矛先をイラクに向け、3 月 20 日、米英軍を中心にした有志連合軍がイラク攻撃を開始した。連合軍は圧倒的な軍事力で、4 月には首都バグダットに侵攻し、フセイン政権を崩壊させ、5 月 1 日、ブッシュ米大統領は「戦闘終結宣言」を発表した。しかし開戦の大義名分とされた大量破壊兵器はどこからも発見できず、12 月にフセイン元大統領を拘束したものの、アメリカの介入は安全よりも、この地域のパワーバランスをくずしさらなる混乱を招くことになった。なお、戦争終結は 2011 年 12 月 14 日、オバマ大統領による米軍の完全撤退表明までもちこされる。 日本の小泉純一郎政権は、米国および有志連合軍を全面支持。急遽、有事関連三法(改正安全保障会議設置法、武力攻撃事態法、自衛隊法及び防衛庁の職員の給与等に関する法律)を成立させ、難民救援名目その他で自衛隊海外派遣がおこなわれるようになった。 また、中国では新型コロナウイルスによる重症急性呼吸器症候群(SARS)が大流行し、すわパンデミックかと社会不安を招いたが、さいわい日本には入り込まなかった。 ★六本木ヒルズ、シオサイトなど 日本の経済は、バブル崩壊後最悪の状態となった。日本の株価の最高値は、1989 年 12 月 29 日で 3 万 8900 円を超えていた。	それが、この年の 4 月 28 日には 7600 円台にまで落ち込んだ。イラク戦争が原因である。 5 月にはりそな銀行に公的資金注入、11 月には足利銀行が国有化されるなど、銀行の危機が現実化していた。それと関係あるのかないのか、一時はおおいにもてはやされた長崎のハウステンボスが破綻、都内のプラネタリウムがつぎつぎに閉館、また景気とは別問題と思われるが、首都機能移転構想も石原都知事の反対意見によって消滅するなど、否定的な経済事象も多かった。 しかし実感としては、国内の経済活動はさほど落ち込んだようには思えなかった。トヨタは 5 月に過去最高収益をあげ、20 年目を迎えた東京ディズニーランドも好調を維持していた。 じっさい東京では再開発が進み、昨年の汐留（シオサイト）につづき六本木ヒルズがオープンした。いわゆる勝ち組のオフィスをはじめ、放送局、美術館、ホテル、オープンスペースなどの複合する、一つの建物というよりそれ自体が街のような巨大再開発である。両者はその点でも共通していた。その前年に開場した晴海トリトンスクエアもふくめ、実際にいずれのビル（街）も、オープンスペースにはアート作品が設置され、町並みも非日常的な遊び感覚に溢れていた。 ★大見世物展、エノケン 100 年 晴海トリトンスクエアでは開場まもなくからオープンスペースで積極的に大道芸がおこなわれていたが、新	しくできた、シオサイトや六本木ヒルズも大道芸、あるいは大道芸的なパフォーマンスが積極的におこなわれるようになった。皮肉なことに、大道芸がもとめられるようなイベントは確実に減少していたものの、大道芸を行なうスペースは増えていたといえるのかもしれない。 前年に開始されて話題となった東京都の「ヘブンアーティスト」は、東京都内はもとより、全国の商店街イベントなどにひっぱりだこで、審査に合格したパフォーマーにはおもわぬ「ヘブンアーティスト・バブル」がおずれたりもしていた。またこの事業の成功を参考に、各地に同様の大道芸登録制度が生まれた。大阪や名古屋など現在までつづいているものもある。 この年は見世物にマスコミの興味が向いた。『別冊太陽』は見世物を特集し、明治以前からの伝統的見世物ばかりでなく、新時代の見世物の現状も紹介し、大寅興行から独立した「入方興行」にもスポットが当たった。また、11 月から 12 月にかけて、たばこと塩の博物館が開館 25 周年記念として「大見世物」展を開催し、大きな話題を呼んだ。朝日新聞の美術回顧で、高階秀爾がベスト 3 にあげていた。くしくも同時期、浅草では「大浅草まつり」が行われており、両者が複合して、見世物・大道芸がテレビ・ラジオ・雑誌などがとりあげた。 喜劇王といわれたエノケン＝榎本健一の生誕百年で、さまざまな催しが行われ、エノケン再評価の機運がもりあがった。
---	--	--